第 17 号 新潟県立文書館だより

3年度「地図·絵図が語る越後·佐渡の歴史」



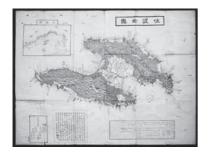
文書館では、平成23年11月1日(火)~11月6日(日)の期間、特別企画展「地図・絵図が語る 越後・佐渡の歴史」を開催し、当館が所蔵する資料のなかから新潟県に関係の深い地図や 絵図をご覧いただきました。展示資料から代表的な資料をご紹介します。

●「越後輿地全図| (E9312)

鳥瞰図法を用いて越後国全体を描いた 211.5cm×128cmの大判の絵図で、5枚一組から なります。第一図、第二図は県境から頸城郡、 第三図は魚沼郡、古志郡、三島郡、蒲原郡、第 四図は蒲原郡、岩船郡、第五図は岩船郡から県 境までが描かれています。

作成者の草間文績は「天正年間に書かれた原 図には、間違いや田畑・村の変化がある。これ らを訂正し、越後全図を改正するため、越後国

中をまわり、山・郡境・郷村・駅路・古蹟など を探索し、地勢の方位・分界を実測して、曲尺 二寸八分(約8.5cm)を一里として新しく絵図 を調製した」と記しています。位置・距離が正 確に記されるとともに、各地域の地名やその由 来、伝承など越後の地誌が豊富に盛り込まれた 興味深い資料です。越後・佐渡デジタルライブ ラリーでは新潟県立図書館所蔵「越後輿地全 図」を紹介しています。こちらも草間文績の手 になるものですが、識語の年代や色彩や記載の 内容が異なり、比較も楽しいです。



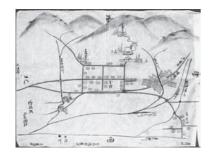
●「佐渡全図」明治9年出版(E9705)

江戸時代の地理学者・小泉其明が佐渡国を実地調査し、その子蒼軒がその跡を継ぎ、天保初年に「佐渡国全図」を著しました。これを原図に孫の本間善平が縮写し出版したものが「佐渡全図」です。佐渡三郡である加茂郡・雑太郡・羽茂郡の町村・道路・港湾・鉱山・国幣小社県社・郡界・大区小区界及び船路図等が表示されるほか、佐渡概略が記されています。

●「新潟沿革図」明治13年出版(F8)

明治13年に出版された新潟市中心部の地図で、「新潟新聞」主筆尾崎行雄による序文があります。信濃川の流路の変更によって変遷してきた新潟町を時代ごとに描き、新潟大火以前の新潟市の姿を示しています。当館所蔵の明治から昭和戦前・戦後の地図を見比べると、開発などにより変わっていく新潟市の様子を知ることができます。





●「越後国魚沼郡塩沢組雲洞村書上」文化2年(E9321)

雲洞村を描いた絵図は文化2年の雲洞村の上申書の末尾に付けられたものです。『新編会津風土記』の記載内容によく似た村明細が書かれ、絵図は河川や用水の記載がとても詳しく描かれています。雲洞村とその周辺の村々の用水に関わる問題が大きな課題であったことがうかがえます。

●「信州地震崩麁絵図」弘化4年(F72)

善光寺地震は弘化4年3月24日に発生し、越後にも被害をもたらしました。善光寺地震の被害を伝える瓦版は知られていますが、長野盆地の山地崩壊による二次被害の様子を克明に描いた絵図は珍しい資料です。被害の前と後が「かぶせ」の仕法によって描かれています。



特別企画展で展示した地図・絵図

越後・佐渡国から新潟県へ 地域の今と昔〜絵図に見る昔の村の姿 「越後輿地全図|近世 「信濃川瀬替目論見麁絵図」(長岡市~新潟市) 安永5年 「越後国全図(康平図)| 昭和10年 「小平尾村・栗山村山境論地麁絵図」(魚沼市) 明治7年 「越後国往昔絵図(寛治図)」文政 10 年 「魚沼郡小出島最寄村々道程麁絵図」(魚沼市) 慶応4年 「新潟県下越後国全図」明治8年 「子成場堤外荒地分検地引絵図」(新潟市秋葉区) 天保13年 「最新新潟県地図」昭和9年 地域の今と昔~新潟市街地の移り変わり 「新潟県新日本分県地図 | 昭和 24 年 「佐渡全図 | 明治9年 「新潟町・沼垂町付近図」近世 新潟沿革図」明治13年出版 地域の今と昔~絵図に見る昔の村の姿 「新潟市全図」明治27年出版 「中林村耕地麁絵図」(糸魚川市) 明治4年 「改正新潟市全図」明治34年発行 「古志郡種苧原村・蓬平村・虫亀村」(長岡市) 明治7年 新潟市略図」明治44年発行 「漆嶋村耕地絵図」(柏崎市) 天保6年 「新潟市全図 | 昭和7年発行 「池平村・中子沢村」(魚沼市) 天保9年 地図あれこれ 「越後国魚沼郡塩沢組雲洞村書上(雲洞村絵図)」(南魚沼市)文化2年 「槙尾村絵図」(新潟市) 年代不明 「信州地震崩麁絵図」弘化4年 「蒲原郡三王渕村見取絵図面控」(燕市) 明治2年 「信濃国大地震火災水難地方全図」弘化4年 「蒲原郡関屋村絵図」(阿賀野市) 天保 12 年 「地学正宗図付図」嘉永4年 「安養寺村絵図」(佐渡市) 近世 「万国明細地図」明治41年 「中江用水路麁絵図」(妙高市~上越市) 天保2年 「大日本早見道中記」近世 「古志郡三俵野村外二ヶ村信濃川破堤并江丸普請麁絵図」 「大日本道中細見図」明治14年出版 (長岡市・小千谷市) 近世 「江戸切絵図」万延2年

新潟県立文書館では、新潟県立図書館との共同により昨年1月から、両館が所蔵する新潟県関係の歴史 資料をインターネット上で「越後佐渡デジタルライブラリー」として公開しています。そして、今年の3 月からは、さらにコンテンツを充実させ、新たな「越後佐渡デジタルライブラリー」の公開が始まりました。 ここで、新しい特色の一部を紹介します。

☆4つの新コンテンツが 加わりました!

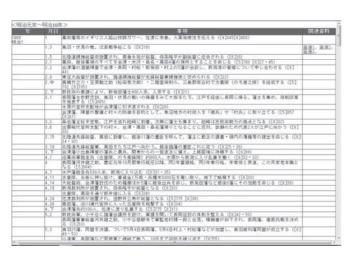
「新潟県のあゆみ」を読み、関連する所蔵資料の画像を 見る従来のものに、4つの新コンテンツが加わりました。

- ①新潟県の歴史遺産を見る 新潟県内の文化財を紹介します。
- ②新潟の人物の著書を読む 新潟県に関係する書籍をデジタル画像で読むことができます。
- ③新潟県年表を調べる 原始・古代から昭和51年3月までの新潟県に関係する 年表です。
- ④新潟県内図書館等コレクション 県内各地の図書館等の貴重資料をデジタル画像で見る ことができます。



☆新潟県内の文化財を画像で 見ることができます!

新コンテンツ「新潟県の歴史遺産を見る」では、『新潟県史資料編24民俗・文化財三』(昭和61年発行)の本文を読みながら、関連する文化財の画像も見ることができます。文化財は、建造物や彫刻から民俗文化財、史跡、天然記念物まで多様なジャンルに分かれていますが、ジャンルごとの検索も可能です。また、建造物の画像では、建物の細部まで見ることができるものもあります。 佐渡妙宣寺五重塔と九輪▶







☆目的に応じて新潟県の年表を 調べることができます!

新コンテンツ「新潟県年表を調べる」では、『新潟県史別編1』の年表部分を見ることができます。調べたい年代やテーマに応じて検索が可能で、目的に応じた年表を作ることもできます。

越後佐渡デジタルライブラリー

URL: http://www.pref-lib.niigata.niigata.jp/Archves/

平成24年度 文書館主催講座のお知らせ

平成23年度の文書館主催講座にも多くの方々からご参加いただき、ありがとうございました。平成24年度 も下記の講座を予定しておりますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

古文書解読講座: くずし字の解読を中心とした講座です。(講師未定)

講座名	期日	会 場	定員	申込開始日
 初心者のための古文書講座(夏季) 	6月1日·8日金	文書館大研修室	50名	5月11日(金)
初心者のための古文書講座(秋季)	10月5日・12日金	文書館大研修室	50名	9月14日(金)
古文書出張解読講座	9月14日金· 20日休·28日金	五泉市総合会館	50名	8月14日(金)
古文書中級解読講座(夏季)	7月6日・13日金	文書館ホール	180名	6月8日金
古文書中級解読講座(秋季)	11月2日・9日(金)	文書館ホール	180名	10月12日金

※時間はすべて13:30~15:30となります。

文書館歴史講座: 歴史又は歴史資料保存利用に関する講座です。(講師未定)

講座名	期日	会場	定員	申込開始日
第1回文書館歴史講座	5月12日(土)	文書館ホール	180名	4月17日(火)
第2回文書館歴史講座 (特別企画展記念講演会)	10月27日(土)	文書館ホール	180名	10月2日火
第3回文書館歴史講座	3月9日(±)	文書館ホール	180名	2月12日(火)

※時間はすべて13:30~15:00となります。



県立文書館は、県立図書館と県立生涯学習推進センターとの複合施設です。 JR 新潟駅の南口または万代口からバスが出ています。南口より「女池愛宕行き」 または「市民病院行き」、万代口より「女池愛宕行き」に乗り、「野球場・科学館前」 で下車して徒歩8分です。

◎お願い

御家庭でお持ちの江戸時代や近代の文書・写真・本・雑誌など大切にされている資料の保存方法などについて心配事がありましたら、県立文書館に御相談ください。

編集·発行新潟県立文書館

〒950-8602 新潟市中央区女池南3丁目1番2号 TEL. 025-284-6011 FAX. 025-284-8737 http://www.archives.pref.niigata.jp/ E-mail. archives@mail.pref-lib.niigata.niigata.jp